

## リカンベントの乗り方 (各モデル共通)

3



リカンベントはこれまでの自転車とはまったく違う乗り物です。自転車に乗れる方でも、乗り方に慣れるまでは、クルマのこない、広くて安全な場所で走行感覚をつかんでください。

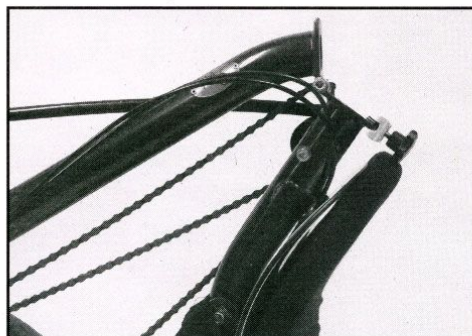
●シートに座り、ペダルに片足を乗せます。こぎ出しのペダルの位置は地面と垂直くらいがいいでしょう。地面と水平の位置からでは発進できません。発進の際はハンドルにしがみつかず、背もたれに体重を預けるように寄りかかってください。ハンドルにしがみついてしまえばかえってバランスが取りにくくなります。ソファに座るようにリラックスしてください。バランスが取りにくい場合は、無理にペダルを漕ごうとせず、地面を足で蹴って進み、バランスを取る練習をしてみてください。また、どなたかに背中を支えてもらってもけっこうです。徐々に慣れていってください。

●低速でカーブを曲がる時（Uターンの際など）、ハンドルを過度に切ると、前輪やペダルに足やワイヤー類が干渉する場合がありますので充分ご注意ください。

●リカンベントは前輪にかかる荷重が少ない車種もあります。そのような車種では、ブレーキをかける際、カーブを曲がる際など前輪がスリップしやすくなっておりますので、充分ご注意ください。

●リカンベントはダンシング（立ち漕ぎ）ができませんので、登り坂ではギアを低速に変速して、ペダルの回転数を多くして登っていきます。

## M5CMPCTの折畳み方法1



シート前方にあるダイヤル型のボルトを緩め、その部分を上に持ち上げフレームを半分におりたたみます。

## M5CMPCTの折畳み方法2



ハンドルステムのボルトを緩め、ハンドルをおりたたみます。組み立てる際は反対の手順で行います。

組み上がったら各部のダイヤルを確実に締め込んでください。

有限会社シクロタカハシ